

相生市議会だより

第143号

令和3年11月1日

発行：相生市議会〈相生市旭一丁目1番3号 ☎ 23-7122〉

編集：議会報編集委員会



1年生 学年レクリエーション・アジャタ（双葉中学校）

九月議会から

九月定例会は九月八日から九月十六日までの九日間にわたって開催されました。

今期定例会では、報告三件、補正予算二件、事件案件一件、条例改正一件、人事案件二件、陳情一件、意見書二件を審議し、すべての案件は、可決、了承等されました。その主なものは七〇八ページにまとめました。

また、令和二年度各会計決算の認定については、決算審査特別委員会が設置され、その審査結果は十二月議会において報告されることになっております。

一般質問は、五人の議員が行い、市当局の現況方針等考え方をただしました。その概要については、二〇五ページにまとめました。



(九月議会)
一般質問

エスディージーズ
SDGs (持続可能な開発目標) について

みやくさ 宮 木 真

問 相生市におけるSDGsに対する考え方についてお示しく下さい。

答 SDGsは、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に向け、国や民間企業をはじめ全ての個人・団体が経済・社会・環境をめぐる広範な課題に総合的に取り組むことが示されています。

その中には、福祉の推進や雇用の確保、環境保全など市民生活に密接に関連するものも含まれており、このSDGsの理念の根底には、思いやり、支え合いが必要であり、このこと無くしては、実現に至らないと考えています。
今年度から始まった

第六次相生市総合計画には、「誰一人取り残さない」というまちづくりにも通じるSDGsの考え方を含んでおり、その実現を目指して、市政に取り組んでいきたいと考えています。

問 現在の取組み状況があれば示してください。

答 これまでも推進してきました子育て・教育支援、産業振興、健康長寿なまちづくり、男女共同参画、下水道整備など、本市の行っている施策の多くが、SDGsが示す考え方・目標と合致しており、それぞれの施策を実施していくことがSDGsに取り組んでいるものと考えています。

問 今後の取組みや構想があれば具体的に示してください。

答 SDGsにおける理念は、市民一人ひとりの生活や市政と密接に関連するもの、身近な問題への指針となるものも含まれており、国が策定した持続可能な開発目標(SDGs)実施指針の中で、各自治体に対し、

各種計画等にSDGsの要素を盛り込むことが期待されています。

相生市では、令和三年度より第六次相生市総合計画のもと、「いのち輝き 絆ひろがる あいのまち」を将来像にまちづくりを推進しており、第六次相生市総合計画の基本計画の各施策分野に、SDGsの目指す十七のゴールを関連付けることで、総合計画、地域創生、SDGsを一体的に推進しており、今後、SDGsの理念の実現を目指すとともに、持続可能な定住性の高いまちづくりを進めていきたいと考えています。

問 SDGs未来都市等の選定に応募したことはあるのか、お示ください。

答 SDGsは、市民生活や市政に密接に関連するものが多く、市の施策を進めることが、SDGsの達成に近づく事になるので、SDGs未来都市等に応募はしていません。

【SDGsとは】
持続可能な開発目

標(SDGs)とは、二〇一五年の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された、二〇三〇年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。十七のゴール・百六十九のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。



SDGs ロゴマーク

子育て支援について

もとこ 土井

問 待機児童の現状について、年齢ごとの人数と今後の解消見込みについて伺います。

答 令和三年四月一日時点における相生市の待機児童は〇歳児が四人、三歳児が二人、五歳児が一人の計七人となっています。

原因としては、保育士不足によるものが大きいと考えており、一定数の保育士が新たに確保されると解消につながっていくものと考えていますが、現時点ではその時期についての目処は立っていません。

問 待機児童の状況についてホームページで公表することも必要だと考えますが、この点について伺います。

答 現在のところ公表はしていませんが、問い合わせ時など、必要とする方には丁寧な説明を心がけています。国や県が基準とする四月一日現

在の状況の公表については、今後検討したいと考えています。

問 保育士確保の現状について伺います。

答 各施設において様々な手法で確保に向けた努力をしています。

市の支援事業としては、令和二年度より保育士等就業支援事業、令和三年度から保育士宿舍借り上げ支援事業を実施しています。

保育士等就業支援事業では、令和二年度の利用実績が四人あり、保育士確保に寄与できたものと判断しています。保育士宿舍借り上げ支援事業については現時点での利用実績はありませんが、今後の活用を見込んでいます。

問 保育士確保のため、相生市独自のさらなる支援策についての考えを伺います。

答 現在のところ新たな支援策は考えていませんが、宿舍借り上げ支援の利用実績がない状況が続くと言ったのであれば見直しを含めて検討しなければならぬと考えています。

他の自治体の取組みも調査研究をして、新たな支援策について検討します。

問 仮園舎に移転した矢野川保育所・相生保育所について、移転後の状況を伺います。

答 利用状況については令和二年度の矢野川保育所が四十八人、相生保育所が六十四人に対し、移転後の令和三年度では、矢野川保育所が五十二人、相生保育所が七十二人となり、いずれも増加しています。

これは所在地が従前よりも比較的交通の便がよい場所へ移ったこと、一定の駐車場を確保したこと、新しい園舎であることなどの理由により、利用者が増加したものと判断しています。

問 矢野川保育所・相生保育所の利用者の意見は聞かれていますか。

答 利用者の声としては、施設がきれいになりよかったということが多く、不便になったという声は特にないということです。場所に関しては市街地からの利用者が多

いので交通の利便性が向上した利用者がほとんどではないかと考えています。

問 保育施設等の適正配置検討を含め、今後の方向性について伺います。

答 将来の就学前児童の推移等を確認しながら、施設種別や利用定員、施設数など、本市に適した保育施設等が適正に配置できるよう検討します。

また、適正配置を考える上で、その位置というものも大変重要な要素の一つであると認識しています。

相生市鳥獣被害防止計画について

ひでき 秀樹
たなか 田中

問 相生市鳥獣被害防止計画について、令和元年度から令和三年度までの三年間を計画期間として実施されていますが、市内の被害の現状はどうなっているのか、前年度実績及び今年度の現状をお伺いします。

答 相生市鳥獣被害防止計画は、平成三十年間に計画作成を行い、令和元年度から令和三年度までの三カ年を計画期間とし、令和三年度を最終年度としています。

捕獲実績については、令和元年度がシカ三百七十二頭、イノシシ二百頭、令和二年度がシカ四百二十三頭、イノシシについては、現在県において集計中となっています。

農作物の被害の現状については、令和元年度が二百四十四万円、令和二年度が二百二十三万円となっています。シカ、イノシシの捕獲頭数は目標を達成しており、農作物の被害額は減少しています。

また、今年度の鳥獣被害につきましては、主に市街地においてイノシシが住宅地内に侵入するなどして、畑を掘り返す等の相談が約十件ありました。

問 計画最終年度を迎えますが、その進捗状況はどうなっているのかお伺いします。

答 計画に対する進捗は、集落柵の機能強化及び新設を平成二十九年より実施し、令和二年度は機能強化が三集落七百五十メートル、新規設置が二千百十メートル、集落柵設置の総延長は八集落九千五百メートルとなっています。

捕獲従事者に対する支援事業につきましましては、合計四名の方がわな猟の免許を取得しています。



箱わなで捕獲したイノシシ

問 計画に対する問題点を伺います。

答 計画に対する問題点は、さらなる農作物の被害を減少させる必要があるため、捕獲頭数を増やす必要性が高いと考えています。

しかしながら、捕獲を委託している猟友会相生支部は、令和二年度末現在、三十四名在籍されていますが、平均年齢六十六歳と高齢化による後継者不足が課題となっています。

問 西播磨県民局との連携は怎么样了。

西播磨県民局との連携は、近隣他市町の取組み状況と併せてお伺いします。また、その中で相生市が参考にできるものがあればお伺いします。

答 県及び県民局管内の市町で構成する西播磨シカ被害対策連絡協議会での鳥獣対策に関する情報交換や、捕獲に伴う広域的な処理体制等について、先進地視察や勉強会を実施しています。

また、近隣市町の取組み状況については、相生市と同様に猟友会に委託し捕獲活動を行っております。

り、集落柵等の助成事業については自治会や農会に対して材料の一部を助成しています。

狩猟免許の取得費用の一部助成や、多面的機能支払交付金事業や県民緑税を活用した野生動物共生林整備事業等、集落柵の補修や緩衝帯の整備等、各集落に周知を行っております。

問 鳥獣被害防止計画について、これぞ終わりというものはなく、計画終了後の取組みについて伺います。

鳥獣被害防止計画は、令和三年度において、令和四年度から令和六年度までの鳥獣被害防止計画を策定することとなっています。

答 計画終了後の取組みについては、令和三年度において、令和四年度から令和六年度までの鳥獣被害防止計画を策定することとなっています。

鳥獣被害対策については将来永続的に継続した対策を行っていく必要があります。特に設置した柵の効果を持続するためには、「集落の農地は集落で守る」を基本に維持管理を適切に行っていく必要があります。市としても、地域と一体となって有害鳥獣対策を行ってまいります。

① 広報・広聴について
② 公共交通について
③ 豊かな心の育成について

まえかわ いくすけ
前川 郁典

問 コスモストーク・市声直行使等で聴取した意見の取扱いと対応について伺います。

答 市民の皆様から頂戴した意見については、内容を精査したうえで施策に反映することとしています。このことが、第六次相生市総合計画に掲げております「いのち輝き 絆ひろがる あいのまち」の実現のための参画と協働によるまちづくりには欠かせないものであると考えています。

問 まちかど出前講座の実績と今後の対応について伺います。

答 令和二年度は、三百八十七名の受講者があり、講座名は「国民健康保険と医療の仕組み及び後期高齢者医療制度」「生活習慣病予防」「市の防災・住民の防災」「成年後見人制度」「ごみのお出し方・分け方」「選挙の仕組み」の六講座とな

っています。

まちかど出前講座のメニューは、二年毎に見直しをしており、今後、市民にとつて魅力のある内容となるよう努力をし、より多くの団体に受講していただけるよう、自治会や団体等に対し、まちかど出前講座のメニューをお知らせするなど、あらゆる機会を捉えて市民への周知に努めていきます。

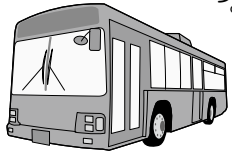
問 公共交通は、交通弱者にとってなくてはならないものですが、現在の利用状況と今後の対応について伺います。

答 路線バスの運行会社とは随時情報交換をしており、令和二年度の利用状況は、相生駅と播磨科学公園都市を結ぶテクノ線で、二十八万二百九十人、前年度比約十二％の減少となっています。市内路線については、六万七百八十四人で、前年度比約四十二％の減少となっています。全体では、三十四万七千七十四人で前年度比約二十％の減少となっています。

令和三年度は、市内路線に大きな変更はありませんが、経営は口口禍の影響を受け厳しい状況にあると伺っています。

路線バスを守る会等の活動で、昨年度より高齢者の免許返納等の状況に対応し、地域ぐるみで路線バスに馴染んでいただくため、自治会単位で路線バスの乗車会を開催しています。参加者からは、「何十年ぶりに乗ったが、思ったほど不便でもない。」「ICカードは乗車料金の小銭を準備する必要がなくて便利だ。」との意見がありました。

路線バスの乗車会のような利用促進活動を続け、今後の交通弱者対応についても、相生市公共交通連携計画の見直しを令和四年度に予定していますので、市民や交通事業者、国県や他市の事例を参考にしながら、市民ニーズや様々な情勢を踏まえた検討を行うこととしてまいります。



問 コロナ禍の二年間で、学力面での影響は少ないようですが、情操教育となる体験学習の影響についてお伺いします。

答 相生市では、児童生徒の発達段階にあわせ、体験による集団活動や地域の人たちとの交流、自然とのふれ合い等、時期や方法を工夫して体験学習を実施し、子供たちに規範意識や自尊心、他者への思いやりや感動する心等、豊かな人間性・情操を育成しています。

各体験学習の実施については、コロナ禍で児童生徒の安全・安心を第一に考え、徹底した感染症対策の下、実施時期の

更や代替行事を検討する等、適切に進めています。

- ①新型コロナウイルス感染症対策について
- ②こども医療費無料化の拡充について
- ③就学援助制度の改善について

いわさき おさむ
岩崎 修

問 新型コロナウイルス感染症について、感染力の強いデルタ株により、比較的感染しにくいとされてきた十歳代以下の子どもにも感染が拡大し、深刻さを増しています。新学期以降の幼小・中における感染拡大防止対策について、お伺いします。

答 感染防止対策は、従来から実施している家庭での検温、手洗い

の励行、身体的距離の確保などを徹底しています。

九月以降の新たな対策としては、文科省のガイドラインを基に、臨時休業や学級閉鎖、陽性者が確認された場合等の対応をまとめたガイドラインを策定し、校園長会で周知徹底しました。

また、臨時休業となった場合を想定し、一人一台学習用パソコンを持ち帰り、自宅からテレビ会議による健康観察や授業支援システムによる課題確認・提出ができるよう、操作方法の指導やコミュニケーションを行い、万一の事態に備えています。

また、夏期休業中に希望する教職員全員のワクチン接種を終えており、更に国から支給される抗原検査キットを活用し、体調不良時には本人が簡易検査できるような体制を整えています。

修学旅行については、感染拡大状況を注視し、宿泊の可否や行き先について十分検討し、変更や中止も視野に適切に判断していきます。

部活動については、指

導者に対し、練習時だけでなく更衣や移動時にも密を避け、感染対策を適切に行った上で活動することを徹底しました。

問 こども医療費無料化は、全国的に中学卒業から高校卒業まで対象年齢の拡大が進み、所得制限なしが、全体の八十八%を占めています。

答 こども医療費無料化の広がりが、子育て支援事業としての位置づけなどを踏まえ、所得制限撤廃、対象年齢の拡大をすべきではありませんか。

答 本市の考え方としては、低所得者を対象とした福祉医療制度であることから、一定以上の所得のある世帯には、応分の負担をお願いしたいと考えています。

対象年齢の拡充については、県及び県下市町の動向や状況を調査し、来年度に向け検討していきたいと考えています。

問 就学援助制度は、学校教育法において、経済的理由によって就学困難と認められる学齢児童生徒の保護者に対して、市町村は必要な援

助を与えなければならぬと規定され、自治体の責任で行われるものです。その就学援助制度の入学準備金について、相生市では、小学校は入学後の支給となつてい

ます。文科省の調査では、入学前支給は、小学校で八十二・三%、中学校で八十三・八%となつています。このような全国的な状況や制度の趣旨からも、小学校の入学準備金の支給時期の改善が望まれるところです。今後どの様にされるのか、お伺いします。

答 小学校一年生への入学前支給については、入学前に対象者の把握と認定が難しいことから、七月支給だったものを、入学後最短の四月支給として今年度より支給しています。

さらに、従来の認定方法を維持しながら、来年度入学の新生一年生からは二月に入学前支給を行います。今後も支援を必要とする子ども達に、必要な時期に適切な援助が届くように事業を行っていきます。



身体的距離を確保した給食

令和3年第4回（9月）定例会の 議決結果議員別の賛否

【賛成 ○ / 反対 × / 欠席 欠】

議案等番号	議案等の名称	議決結果	田中政幸	森下高明	中野有彦	宮艸真木	土井本子	田中秀樹	前川郁典	後田正信	渡邊慎治	岩崎修	楠田道雄	三浦隆利	大川孝之	角石茂美
報告第11号	令和2年度相生市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
報告第12号	株式会社あいおいアクアポリスの経営状況について報告	了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
報告第13号	令和3年度相生市一般会計補正予算について処分の件報告	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	
議第27号	旧相生市民会館解体撤去外工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
議第28号	相生市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
議第29号	令和3年度相生市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第30号	令和3年度相生市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第31号	公平委員会の委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第32号	教育長の任命について	同意	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
陳情第1号	シルバー人材センターに対する支援を求める意見書採択の要請についての陳情書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
意見書案第2号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
意見書案第3号	シルバー人材センターに対する支援を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長のため、表決には加わりません。

【議員名は議席順です】

委員会の審査から
民生建設常任委員会
 （八月二十六日 開催）

「(仮称)地域エネルギーセンターについて」

問 廃棄物の搬入出に
ついて、一日どれく
らの通行量を見込んで
いるのか。

答 中型車で百五十台
から百六十台程度を
想定している。

問 国道二五〇号の道
路幅が狭いが、県と
協議はしているのか。

答 要望しているが、
道路の拡幅は非常に
厳しいため、待避所の増
設を要望することや、山
側の草刈り等を行い、で
きるだけ歩道の確保を
図りたい。

問 一般廃棄物と建設
廃材等の産業廃棄物
を混焼することについて
は様々な問題が生じない
のか。

答 環境省や県とも協
議し、特に問題はな
いと聞いている。焼却灰
については、市の最終処
分場で処分せず、民間事

業者が引き取る計画である。

問 本施設の建設・運営をどのようにモニタリングしていくのか。

答 環境負荷の監視や搬入される廃棄物の監視に加え、経営状況の監視をするものと考えている。

問 「新型コロナウイルスワクチン接種について」

問 ワクチン接種者の男女比はどのようになってくるのか。

答 八月二十六日現在、VRS（ワクチン接種記録システム）に登録された接種者の男女比は、男性が四十四・八九％、女性が五十五・一一％となっている。

問 妊婦やそのパートナー、同居家族などの優先接種については、今後どのように進めるのか。

答 相生市では、現在十二歳以上の方を予約受付の対象としている。妊婦の方やパートナー等についても、接種対象者として予約の受付が可能

な状況にあり、特別に優先的な位置づけを行う必要はないと考えている。

また、できるだけ早い時期の接種を希望される妊婦等については、待機者として受付し、キャンセルが発生した際、個別に案内することとしている。

問 副反応の件数は、どの程度つかんでいるのか。

答 副反応は、高熱や頭痛、倦怠感といったものが主で、特に二回目の接種後に多く症状がでると言われているが、国の報告基準に基づいた、副反応の疑い報告については、医療従事者が四件、住民接種では一件である。

総務文教常任委員会
(八月二十七日開催)

「防災(防災)」

問 避難所設置時のコロナウイルス感染防止対策についてどのように考えているのか。

答 相生市の避難所運営では、コロナ感染が疑われる方や体調不良

者を、一階と二階に分けたり、パーティションで区切る、一人一人のスペースについて十分な広さを確保する、といった対応を考えている。

問 ハザードマップについて、作成後の用途についてどのように考えているのか。

答 今年度、改訂を行うハザードマップを用いて、各地域ごとに住民の方々と図上訓練を行うなど、災害についての意識を高めてもらうことができるように考えている。

問 盛土について、相生市内にもあるかと思うが、今回のハザードマップ改訂時に掲載することは可能なのか。

答 盛土について、兵庫県が今年度末を目処に調査する予定であり、今回のハザードマップ改訂時に掲載するのは難しい。

問 「学校におけるICTの活用について」

問 児童生徒用パソコンについて、実際に自宅に持ち帰って使ったことはあるのか。

答 今年度すでに、試験的に児童生徒用パソコンを持ち帰り、家庭で操作確認を行った。

問 家庭にネットワーク環境のない子どもたちへの対応はどうするのか。

答 調査の結果、インターネット環境がない家庭が五十件程度あるが、必要になればモバイルルータを貸し出すことに対応することとしている。

問 児童生徒用パソコンが故障した場合の費用負担はどうするのか。

答 故意又は重大な過失がない場合、保護者負担は求めている。市教育委員会が代替端末を貸し出すこととしている。

問 教職員のパソコンの使い方や教え方の技術は上がっているのか。

答 兵庫県教育委員会のICT活用スキルの基準に沿ってICT支援員や講師の招へいにより校内研修を行っている。

九月議会で決まったこと

【報告】

◇令和二年度相生市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

・「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」は、実質収支が黒字のため該当なし。「実質公債費比率」は十四・五％、「将来負担比率」は八十一・四％であり、いずれも早期健全化基準以下である。また、公営企業に係る「資金不足比率」についても、各会計に資金不足が生じていないため該当なしとの報告を受けました。

◇株式会社あいおいアクトポリスの経営状況について報告

・事業の計画及び決算に関する第三十期事業報告書、貸借対照表等の報告を受けました。

◇令和三年度相生市一般会計補正予算について

処分の件報告

・新型コロナウイルス感染症拡大の長期化を踏まえ、一定の条件を満たした生活困窮世帯に三カ月で最大三十万円の自立支援金を支給する事業費等

について、予算の専決処分をした報告を受けました。

【事件案件】

◇旧相生市民会館解体撤去外工事請負契約の締結について

・旧市民会館解体撤去外工事の工事請負契約を締結するものです。

【条 例】

◇相生市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について

・保有個人情報訂正に係る情報提供先を総務大臣から内閣総理大臣に改正するものです。

【予 算】

◇令和三年度相生市一般会計補正予算

◇令和三年度相生市介護保険特別会計補正予算

・補正の主なものは、新型コロナウイルス感染症対策として、庁舎等のトイレの自動水洗化工事に係る事業費、小・中学校の普通教室等への網戸設置工事に係る経費等です。

【人 事】

◇公平委員会委員として次の方の選任に同意しました。

相生市大石町

一番二十七号

ながい みつひろ
永井 光弘 さん

◇教育長として次の方の任命に同意しました。

姫路市広畑区西蒲田

あさい しゅうへい
三百三十一番地

浅井 昌平 さん

陳情の審査結果

【採 択】

◇シルバー人材センターに対する支援を求める意見書採択の要請についての陳情書

意見書

・九月議会で次の意見書が可決され、直ちに関係機関へ送付されました。

◇コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方

税財源の充実を求める

意見書

◇シルバー人材センターに対する支援を求める意見書

意見書

決算審査特別委員会の設置について

令和二年度各会計歳入歳出決算の状況を審査するため、特別委員会が設置されました。委員は、次のとおり選出されました。

委員長	宮 艸 真木
副委員長	田 中 政幸
委 員	森 下 高明
田 中 秀樹	後 田 正信
三 浦 隆利	

議会活動状況

< 8月 >

- 1 議会報第 142 号発行
- 26 民生建設常任委員会
- 27 総務文教常任委員会
- 31 議会運営委員会

< 9月 >

- 8 本会議 開会
- 9 本会議 再開
- 10 民生建設常任委員会
会派代表者会議
- 13 総務文教常任委員会
- 16 本会議 閉会
決算審査特別委員会
- 21 議会報編集委員会

< 10月 >

- 6 決算審査特別委員会
- 7 決算審査特別委員会
会派代表者会議
- 15 議会報編集委員会

相生市議会インターネット録画映像配信しています！

録画映像は本会議終了後、およそ7日後（土・日曜日、祝日を除く）までに配信しています。相生市議会録画映像配信のホームページにアクセスしてご覧ください。
▶ <http://www.kensakusystem.jp/aioi-vod/index.html>

相生市議会
録画映像配信

本会議の録画映像をご覧ください。



議会の日程から選ぶ
(録画映像)

議会の日程から選んで視聴できます。



議員の名前から選ぶ
(録画映像)

議員の名前から選んで視聴できます。



会派の名前から選ぶ
(録画映像)

会派の名前から選んで視聴できます。



録画映像の検索
(録画映像)

会議名・会議日・議員名・会派名・フリーキーワードの条件で映像を検索することができます。

☆☆☆議会開催予定☆☆☆

次の定例会は、**11月30日(火)**から、開催する予定です。

本会議及び委員会の日程は、決まり次第、相生市議会のホームページに掲載します。

問合せ先：議会事務局 ☎ 2 3 - 7 1 2 2
<http://www.city.aioi.lg.jp/site/gikai/>